【プレスリリース】　　2021 年 4 月 7 日

好評につき、会期を延長いたします。

新たな作品とともに、吉岡幸雄の日本の色をお楽しみください。

開催中の特別展「日本の色―吉岡幸雄の仕事と蒐集―」は好評につき、5 月 9 日（日）まで会期を延長することにいたしました。コロナ禍によりご来館を控えられていた方々にもお楽しみいただける機会となれば幸いです。

さて、会期延長に伴い会場では更なる展示替え(4 月 12 日、13 日)を行います。4 月 14 日からは源氏物語の衣裳 1 点と吉岡の蒐集品約 10 点を新たに加え、これまで以上に吉岡幸雄が探求し続けた日本の色の世界をご覧いただけます。

〔4 月 14 日以降、新たにご紹介する主な作品〕

『源氏物語』「絵合」麹塵の袍

「麹塵」の読み：きくじん
源氏物語の絵合の段をイメージして製作。
冷泉帝（源氏と藤壺の間に生まれた皇子）が禁色であるこの麹塵色の袍(上着)を着て、絵合をご覧になっておられるという設定。

古渡更紗 ネクタイ

ムガシルクのスタンドカラーシャツを愛用していた吉岡だが、父常雄の影響もあり、大学生の頃からネクタイにも興味を持っていたという。京都の高級染織品を扱う店に出入りし、裂の目利きである主人から様々な蘊蓄を教わって以来、江戸時代の大名や茶人が好んだインド更紗の赤地の木綿古裂を好んだ。吉岡のおしゃれ心を垣間見ることのできる作品。

これまで同様に、「源氏物語　澪標」、「源氏物語　蘇芳のかさね」、「源氏物語　桜の細長」、「正倉院裂」、「古代印度更紗（赤星家旧蔵）」、「古裂帖（旧野村コレクション）」も引き続き、お愉しみいただけます。

展覧会要綱

１．展覧会名称	特別展　「日本の色―吉岡幸雄の仕事と蒐集―」
２．会　期	2021 年 1 月 5 日(火)～~~4 月 11 日(日)~~　5 月 9 日（日）※延長しました 前期　　1 月 5 日（火)～2 月 21 日(日) 後期　　2 月 23 日(火・祝)～4 月 11 日(日) 延長期間　4 月 14 日（水）～5 月 9 日（日）
３．開 館 時 間	午前 10 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）
４．休　館　日	毎週月曜日(ただし、5 月 3 日は開館)、4 月 13 日、5 月 6 日
５．入　館　料	一般 1,400 円　学生 1,100 円
６．主　催	細見美術館　染司よしおか　京都新聞
７．特 別 協 力	紫紅社
８．監　修	河上繁樹氏（関西学院大学教授）
9.　協　力	ニューカラー写真印刷株式会社
10. 後　援	NHK 京都放送局
11. 会　場	細見美術館　京都市左京区岡崎最勝寺町 6-3 http://www.emuseum.or.jp
12.　本展連絡先	細見美術館　TEL: 075-752-5555(代)　FAX: 075-752-5955(代) 広報担当　大塚・速水　kouhou@emuseum.or.jp

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご入館および施設のご利用にあたってはマスクをご着用ください。また、急激な状況の変化により、止むを得ず開館・営業日時等を変更する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

資料（画像）・取材をご希望の方は、ホームページリリースページもしくは
下記 QR コードより「資料（画像）申込フォーム」からお申込みください。